



天臺將軍（伊勢神社奉納神樂）

天臺將軍（てんだいしょうぐん）鎧姿の將軍が弓の端を使って天臺につけた五つの米袋を落とす。最後には神がかりとなり、「死入」（しにいり）や、「死舞」（しにまい）とも呼ばれる。

伊勢神社神楽団

〒738-0031 広島県廿日市市原1101 TEL 082-928-2283

安芸十二神祇神樂の型を忠実に伝承し、中世神樂の根幹を成す「湯たて」「祈務分」「荒平」「天臺將軍」等を伝承している神楽団。特に、神がかりを伴う「天臺將軍」は県内でわずか2例しか現存していない貴重な舞であり、10月第2日曜日の前夜、伊勢神社のヨゴロの行事で舞われます。